

中企団定期研修会

期間限定WEB配信
DVD販売のご案内



中小企業福祉事業団

～現場最前線の産業医の知見を踏まえた～

メンタルヘルス不調者の休職復職における実務対応



近年、「過重労働対策」「メンタルヘルス対策」「ハラスメント対策」等、企業において従業員の健康管理がより一層求められる時代になりつつあります。中でもメンタルヘルスの不調は、目に見えないこと、再発を繰り返しやすいこと等から、その対応方法、特に休職復職における実務対応は、業種規模問わずほとんどの企業において大きな課題となっております。しかしながら、特に中小企業においては「適切な対応方法や手順を知らない」「相談先や相談する専門家がない」「限られた人的リソースの中で実務対応の時間がとれない」といったことから、休職復職において適切な対応ができないだけでなく、労務トラブルにつながりかねないケースも散見されます。

そこで、今回の研修会では、産業医として現場の一線で活躍する Dr.健康経営代表の鈴木健太医師に、**メンタルヘルス不調者の休職復職における実務対応に際し、社労士が知っておくべき必須知識を解説いただくとともに、実効性を持った休職復職の対応方法や産業医との効果的な連携**についてご講義いただきます。

今後、より一層重要となってくるメンタルヘルス不調者の休職復職対応について知っておくことで、顧問先支援の高度化につなげていただければ幸いです。

講義項目	■メンタルヘルス不調とは ストレスと心の関係 職場に多い精神疾患の基礎知識	■復職時～復職後の実務対応 適切な復職手順 主治医による復職診断書の実態と解釈方法 主治医の復職診断書に対して、会社が異なる判断を求められる場合の対応方法 満たすべき復職条件・基準 試し出社とリワークプログラム 復職時におけるリモートワークの考え方 慣らし勤務と就業配慮
	■メンタルヘルス対策とは 職場におけるストレスとメンタルヘルス不調の関係 職場におけるメンタルヘルス対策の全体像 休職復職対応の全体像	■社労士と産業医の連携における提言 ※最後に(株)Dr.健康経営の活動についてご案内いたします。
	■休職時～休職中の実務対応 主治医による休職診断書の実態と解釈方法 明らかにメンタル不調にもかかわらず、病院を受診せず休職しない社員への対応方法 自殺企図がみられる社員への対応方法	

時間 約2時間収録(12月8日収録予定)

講師 鈴木健太氏(医師・産業医)(株)Dr.健康経営 代表取締役
筑波大学医学部を卒業後、国立国際医療研究センター国府台病院へ勤務。予防医療の重要性に気づき、大手日系企業で産業医を経験後、嘱託産業医として数10社以上の中小企業の健康管理に携わる。
2019年に(株)Dr.健康経営を創業し、全国の企業へ、産業医/ストレスチェック/メンタルケア・復職支援などのサービスを提供する。また、産業医のスキルアップにむけて、産業医の教育研修やコミュニティ作りも行う。
同時に、企業へセミナー・研修の実施、東京都社労士会や人事労務系の媒体での執筆など、広く発信活動も行う。

期間限定WEB配信

DVD販売(常任幹事は無料自動送付)

視聴無料(幹事社労士限定)

配信期間: 12月22日(木)13時頃～
1月12日(木)11時

- ・視聴URLはメールアドレスを登録している全幹事にのご案内いたします(※申込不要)。
- ・レジュメ・資料はダウンロードとなります。

購入費用: 3,300円(税・送料込)

発刊予定: 1月5日(木)

- ※申込受付後追って振込要領をご連絡します。
- ※振込手数料はご負担ください。
- ・収録内容はWEB配信のものと同一です。
- ・レジュメ・資料はCDで同梱となります。

DVD<No.454>購入申込書

以下をご記入の上、メールまたはFAXにてお申込みください。
(◆メール: info@chukidan-jp.com ◆FAX: 03-5806-0297)

氏名	(幹事番号)	事務所名
所在地		
TEL		FAX
E-mail		

※今後、本案内を希望しない場合は恐れ入りますがにチェックを入れて「03-5806-0297」まで返信してください。→【送信を希望しない】

※ご記入いただきました個人情報、当研修会の運営やDVDの販売、アフターフォローのために使用いたします。それ以外の目的には使用いたしません。

【お問い合わせ先】中小企業福祉事業団 事業部 Tel: 03-5806-0298 Mail: info@chukidan-jp.com ※中企団FB運営中!

